

IV 地区別計画



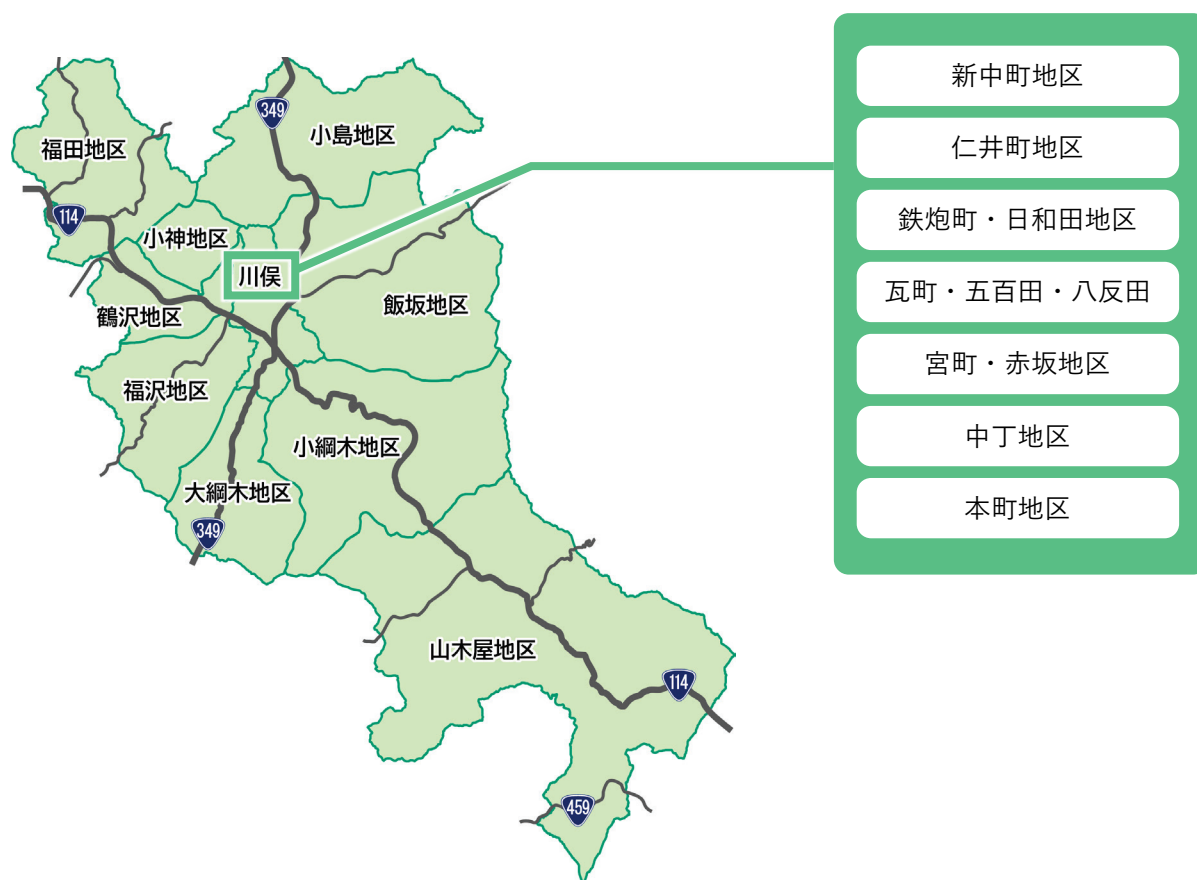
第 1 章 地区別計画の策定

地区別計画は、住民と行政との協働のもと、具体的に地域づくりを進めていくための指針となるものです。その策定にあたっては、下図に示す 16 地区（15 自治会+1 行政区）において「住民懇談会」を開催し、地域の実状を良く知る地区住民が中心となり、これまでの地域づくりを振り返りながら、課題解決のためのアイデアを出し合い、概ね 10 年後の地区の将来像とその実現に向けた取組について検討しました。

地区別計画については、地区の目標と方針に基づき、住民と行政の役割分担をもとに、地域づくりを推進するものとします。

なお、全地区に関わることについては、基本計画に掲げた内容により全町的に取り組みます。

●川俣町 16 地区の区域図



●住民懇談会の実施概要

テーマ	地 区（自治会等）	開催日
第 1 回 地区別計画の 振り返り	鶴沢・福沢・すみよし	令和 4 年 6 月 28 日（火）
	小綱木・川俣南・仁井町・飯坂	令和 4 年 6 月 29 日（水）
	福田・小神・本町・小島	令和 4 年 6 月 30 日（木）
	山木屋・中央・宮赤・大綱木	令和 4 年 7 月 1 日（金）
	中丁	令和 4 年 10 月 20 日（木）
第 2 回 地区別計画の まとめ	鶴沢・福沢・すみよし	令和 4 年 7 月 12 日（火）
	小綱木・川俣南・仁井町・飯坂	令和 4 年 7 月 13 日（水）
	福田・小神・本町・小島	令和 4 年 7 月 14 日（木）
	山木屋・中央・宮赤・大綱木	令和 4 年 7 月 15 日（金）

第2章 地区別計画

新中町地区

■地区の将来像

誰もが住みよく みんながつながる いつまでも元気な地区

多様性を受け入れて誰もが住みやすく、コミュニティが継続していつまでも元気で健康でいられる地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標1：誰でも定住できる環境をつくる

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①誰もが住みやすい環境づくり	住環境の維持・向上と若者のニーズの把握	● 移住・定住を希望する人への支援制度の整備 ● 子育て支援、健康支援の充実化 ● 旧南小学校跡地の利活用 ● 広瀬川の河川活用（遊歩道やサイクリングロードの整備） ● 子どもたちが楽しめる場所の確保	● 花いっぱい運動の継続 ● 認定こども園との交流イベントの開催 ● 広瀬川の有効活用による健康増進
②世代間交流の推進	世代間交流できるコミュニティの場づくり	● 交流イベント開催場所の確保 ● 地域住民と子どもたちが交流できる場所の確保	● 自治会、子ども会活動の再開と継続 ● 若者への積極的な参加と呼びかけ ● 大人も子どもも参加できるお祭りの実施

目標2：広報により自治会活動を密にする

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域づくりの意識の向上	地域活動の充実を図るため、末端までの広報活動の継続		● 自治会役員、回覧板活用による広報・周知

目標 3：道路や河川の改善箇所を点検する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全対策・危険箇所の改善	子どもたちや高齢者の安全を考えた道路・河川環境の整備	● ガードレールなどの設置による交通安全施設の整備 ● 道路の維持・修繕の実施 ● 河川改修（県） ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施 ● スクールバス送迎の対象範囲・運用方法の見直し	● 河川清掃、クリーン作戦の継続 ● 活動に参加できる仕組みづくり
	冬期間道路状況が悪くなる箇所の安全対策の強化	● 除雪の実施 ● 必要に応じて融雪剤を散布 ● 降雪時の通学路の安全確保	● 除雪、融雪剤の散布支援

目標 4：自然環境の維持を図り改善に努める

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自然環境保全の推進	生活排水対策の継続	● 合併処理浄化槽設置補助の交付 ● 水質調査の実施 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施	● 河川清掃、クリーン作戦の継続
②自然災害対策の推進	防災無線の活用や避難場所の周知など地域で防災に取り組む	● 防災行政無線の弾力的な活用の検討 ● 住民の役割、災害時の自助・共助を広報周知 ● 避難所情報などの周知 ● 砂防ダム整備の要望	● 防災訓練の実施・継続 ● 自助・共助の役割の確立

仁井町地区

■地区の将来像

子どもから大人までみんなが集い交流し活気をうむ地区

認定こども園を中心に教育や子育てにかかわる施設、公園や遊び場などが集まり、世代間の交流が活発な地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：若者の定住化を図る

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域で子どもを守り育てる活動の推進	通学路の安全確保	● 通学路の点検及び危険箇所の把握 ● 見守り隊による見守りの実施	● 見守り隊による見守りの実施
	こども園を中心とした交流の促進	● 一時保育など更なる保育の充実に向けた体制づくり	● 地域の文化や伝統を伝える活動の実施 ● 学校や園の行事などに地域が関わり協力する
②世代間交流の推進	地域の人々や学校との情報共有によるイベントの活性化	● お祭りやイベントの情報共有の強化 ● お祭りやイベントへの自治会担当職員制度の積極的な活用	● お祭りやイベントの情報共有の強化 ● お祭りやイベントへの参加者の拡大 ● 地区の活動を通じた世代間交流の促進
	若連活動の活性化	● 若連活動への支援 ● 活動資金となる各種補助金等の情報提供	● 若連への積極的な参加と呼びかけ

目標 2：道路の改善箇所を点検する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全対策・危険箇所の改善	国道 114 号・349 号・町道の危険箇所の把握と対応	● 道路パトロールと簡易修繕の実施 ● 道路、側溝などの修繕	● 道路や側溝などの不具合発見時の町への連絡 ● 改善すべき箇所等について地区で意見をとりまとめ町へ連絡し改善を図る
	安全性向上のための街灯の整備	● 街灯の設置及び更新、維持管理	

目標 3：広報により自治会活動を密にする

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域づくりの意識の向上	神社の夏まつりなどイベントの継続		● 回覧板の活用による広報・周知 ● イベント等の再開及び継続
	仁井町集会所の維持	● 集会所を維持するための支援の検討	

目標 4：自然環境の維持を図り改善に努める

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自然環境保全の推進	水路の水量確保と生活排水対策の継続	● 合併処理浄化槽設置補助の交付 ● 水質調査の実施 ● 清掃の実施や清掃活動の支援	● 河川清掃の実施
	鳥獣被害対策の実施	● 罾や柵等の設置及び設置支援 ● 見回り及び駆除の実施	● 見回りの実施
	避難情報の理解と地域で防災の取組を実施	● 災害危険箇所における各種対策の推進 ● 防災無線の弾力的活用を検討 ● 住民の役割、災害時の自助の広報周知 ● 避難所情報などの SNS による周知	● 災害時における自助意識の向上

鉄炮町・日和田地区

■地区の将来像

健康で安心安全に町民みんなで楽しむことができる地区

自治会と行政が連携を保ち、中央公園、広瀬川といった地区の資源を最大限に有効活用し、誰もが健康で豊かな暮らしを送ることができる地域を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：行政との連携を密にして自治会活動を推進する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自治会体制の充実	地域住民全員が参加できるイベントの開催	● 全国山城サミットへの参加検討	● 桜祭り、夏祭りの実行委員会の再結成
	自由に使える集会所の確保	● 集会所を常時使用できるよう周知 ● 集会所の看板設置（集会所の機能を周知）	

目標 2：地域の自然や伝統行事を大切に継承する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域資源の保全と継承	地域の自然や財産の継承と整備	● 草刈りや河川清掃の実施 ● クリーン作戦の実施 ● 中央公園の樹木管理と整備	● 草刈りや河川清掃の参加 ● 若い世代への参加拡大
	水を流し仲ノ内水路の利活用を図る	● 仲ノ内水路の調査と整備(通水)	
②伝統行事の継承	マニュアルなどを作成し、若い踊り手の育成と盆踊りの継承を図る		● スポーツクラブでの伝統継承を継続実施

目標 3：いきいきと暮らせる地域

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①災害や犯罪の防止	ひとり暮らしの見回りの継続	● 民生委員にひとり暮らし老人の福祉票の作成と定期的な見守りを依頼 ● 問題を抱える高齢者を包括支援センターへ案内 ● 高齢者の状況について町に情報を集約	● 見守り活動の継続
	避難場所及び災害時の対応の周知	● 地域防災計画概要版の周知 ● 住民の役割、災害時の自助を広報周知 ● 避難所情報などの SNS による周知 ● 防災マップの見直しと周知 ● 地区での避難訓練実施に向けた支援（防災のエキスパート派遣）	● 地域住民で災害避難時の声かけを実施 ● 地区での避難訓練の実施
②健康寿命の延伸	健康寿命を延ばすための対策を実施	● 健康施設の設置の計画 ● スポーツ教室を実施	● 健康づくりのためのイベント企画（健康教室等）を実施
③生活道路の安全確保	地区内の危険箇所の把握と対応	● 危険箇所を把握し、必要に応じて道路などを改修 ● 危険看板の設置 ● 広瀬川沿いの街灯整備 ● 河川管理者へ街灯設置の要望	● 危険箇所の把握
	交通ルール順守の徹底	● 交通ルールの周知	● 交通ルールの周知

目標 4：きれいで住みやすい地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①きれいな地区づくり	地域内の美化活動の継続	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施 ● 側溝清掃の実施	● 側溝清掃の実施 ● 若い世代への参加拡大
	野良猫の増加を防ぐ対策の実施	● ペットの飼育方法の周知	
	空き家対策	● 空き家対策	● 空き家にしない

目標 5：次世代のリーダー育成と地域の活性化を図る

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①まちづくりリーダーの育成	次世代リーダーへの継承	● 若連活動への支援	● 若連への積極的参加を呼びかけ ● 地域おこし協力隊の活用
②地域の活性化	若い世代への支援	● 働く場所の創出 ● 子育て支援の拡充	

瓦町・五百田・八反田地区

■地区の将来像

にぎわいにあふれ安全安心で便利に暮らせる地区

移住・定住の支援により若い世代を呼び込み、子どもの声が賑やかに聞こえる地区を目指す。

住民が声を掛け合い助け合い、地域をより良くするために話し合う体制ができる地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：若い世代の移住を目指し魅力を発信

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域のにぎわい創出	子どもからお年寄りまで参加できる魅力あるイベントの開催		● 自治会まつりや運動会の継続と活性化
	若者が魅力を感じるイベントの開催と積極的参加に取り組む		● まちなかでのイベントの企画や実施
	移住・定住の支援	● 空き家の改修補助 ● 移住者への支援 ● 地区の利便さ、暮らしやすさの情報発信	● 地域で移住者を受け入れる意識を高める
	空き家、空き地、空き店舗の利活用	● 空き家等バンクの運営 ● 空き店舗の改修補助 ● 町の中心部の活性化方策について検討 ● 地区の意見を取り入れた空き地の有効活用	● 昔ながらのにぎわいづくりへの参加や協力 ● 空き地等のよりよい使い方について話し合い意見を提出する

目標 2：みんなが安心して暮らせる環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全安心の確保	ひとり暮らし高齢者の把握と声かけ運動の継続		●ひとり暮らし老人への声掛けの実施 ●災害時に取り残さないための事前の話し合いの実施
	若者を含めた連絡体制の整備と高齢者への円滑な情報提供	●民生委員活動の支援及び指導 ●問題を抱える高齢者を包括支援センターへ案内 ●高齢者の支援に必要な情報の把握及び共有	●助けが必要な住民について町へ報告 ●近所での助け合いの継続
	女性団員募集による消防団員の確保	●各消防団への情報提供及び啓発	●地区の女性への消防団参加の呼びかけの実施 ●消防団と地区をつないでいく

目標 3：憩いの場をみんなの手で

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①使いやすく人が集まる憩いの場の確保	地域資源の継承と活用	●峠の森や中央公園など人が集まるスポットの情報発信	●峠の森や中央公園などの魅力向上についての提案
	使いやすく集まりやすい場の確保	●閉校した学校等の利活用の検討 ●高齢者から子どもまで集まりやすい場所の確保	●交流やコミュニティ活動参加への声掛けの実施
	公衆トイレの維持管理	●公衆トイレの維持管理 ●女性や来街者が使いやすい公衆トイレの整備	

目標 4：地区民全員で自治会を活性化

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自治会体制の充実	自治会活動の充実	●自治会担当職員の参画 ●若い人を集める手段の検討(アプリ・HP など) ●まちづくりについて話し合う機会の提供 ●協働のまちづくり検討のための情報共有	●若者や子育て世帯への活動参加の呼びかけ実施 ●若者や子育て世帯への自治体活動の周知 ●まちづくりについてそれぞれが考え、参加する

宮町・赤坂地区

■地区の将来像

子どもから大人までみんなが集い活躍する地区

自治会活動を支える集いの場を拠点として住民が主体となる活動を継続し、子どもや若い人が増え活躍する地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：支え合う地域活動の活性化

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①コミュニティ施設の確保	集会所の活用	● 集会施設の維持管理 ● 誰もが使いやすい集会所の運営支援	● 集会所の花植え活動など利用環境の維持 ● サロンの活性化と参加呼びかけの実施
	絹の里友♡ゆう♡プールの有効活用	● 快適に利用できる施設整備	
②高齢者の安心な生活の支援	ひとり暮らし高齢者の見守り体制の整備	● 見守り活動に必要な情報の共有	● 地区での見守りの継続 ● 見守り活動に必要な情報の提供 ● 見守り体制の強化

目標 2：景観・環境の良い暮らしやすい地区の実現

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①暮らしやすく美しい環境の整備	スポーツやおしゃべりができる場の確保	● 空き家等バンクの運営 ● 空き家や空き地を活用した交流の場の確保	● ラジオ体操やお祭りなど地区主体の活動の継続
	美化活動の継続	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施	● 花いっぱい運動の継続 ● 河川のごみ拾いや草刈りへの参加

目標 3：暮らしの安全と防災の強化

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全な地域づくり	街路灯、アスファルトの補修など高齢者に優しい歩道の整備	● 街灯の更新と維持管理 ● 歩道、側溝の改良工事の実施 ● 利用者が安全に使いやすい歩道の整備	
	通学路の安全の確保（大けやきや川小、川中まわりの桜など）	● 通学路の点検及び危険箇所の把握と必要な改修 ● 見守り隊による見守りの実施・河川清掃の実施	
②防災体制の整備	防災情報の周知体制の整備（避難施設の周知徹底）	● 防災行政無線の弾力的活用 ● 住民の役割、災害時の自助についての広報周知 ● 避難所情報などの伝達方法の再検討 ● 情報伝達手段の充実、検討 ● 避難経路の検証による安全性向上	● 災害時に備えて自助の意識を高める

中丁地区

■地区の将来像

新たな交流を受け入れ変化と融合から文化を創る地区

新しい文化や交流を積極的に取り入れ、変化と融合を繰り返す。自ら実行し、みんなで協働しながらいつまでも人が集う地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：賑わいを取り戻すコミュニティ施設の整備

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①複合コミュニティ施設の整備	周辺地区と連携して、交流人口を増やすコミュニティ施設の検討、「まちなか」に賑わいを取り戻す魅力あるまちづくり	● 中心市街地の魅力向上に資する各種取組に対する支援	● 中丁地区に限らず瓦町など周辺地区との共同コミュニティ施設の設置検討や空地活用によるイベント開催

目標 2：景観・環境の良い暮らしやすい地区の実現

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①暮らしやすい環境の整備	河川公園の整備と維持管理	● 河川公園の維持管理の継続実施	● 河川改修に対する住民要望の提出
	空き地、事業所跡地など景観の配慮と利活用 協働の具体的検討	● 河川改修（県）に対する町としての住民要望とりまとめ	● 空き家バンクの登録・活用 ● 空き家、空き店舗の監視

目標 3：安全・防災の確保

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①防災体制の整備	防災意識の向上（特に火事対策）と防災マップの作成	● 防災行政無線の弾力的な活用の検討 ● 地域防災計画概要版の作成と周知 ● 住民の役割、災害時の自助を広報周知 ● 避難所の適宜見直しや避難所情報などの SNS による周知	● 自助・共助の役割の確立
②コミュニティ施設の防災拠点化	防災対策と周辺整備		

目標 4：よりよい環境の整備

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自治会の活性化	自治会組織のスムーズな運営	● 自治会活動の支援のため補助金の交付と弾力的な運用	● 自治会組織の後継者の育成
②美化活動の充実	広瀬川などの美化活動の継続と岩松山公園の検討	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施	● 花いっぱい運動やクリーン作戦等の活動継続
③子どもの見守り強化	子どもの見守り活動の強化		● 子どもたちへのあいさつ運動の実施

本町地区

■地区の将来像

歴史ある資源を活かし、さまざまな人々が集い交流の生まれる地区

歴史ある文化資源を守り、観光客など外からの人を呼び込む。

外から来た観光客や新しく地区内に住まう人々と地区の住民が交流し地区に住まう人々が一つになることを目指す。

目標 1：楽しみのある地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①イベントの充実	各イベントの継続に向けた検討	● 町職員のイベント等への参加の推進 ● イベントの新たな開催形式検討などの補助	● 実行委員会活動の継続 ● 継続に向けた新たな形式等の検討 ● 伝統の継承（まつりなど）

目標 2：みんなで楽しく暮らせる地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自治会の活動再開	人材育成と人材の発掘	● 行政区内の人口増減による班構成の見直し	● 人材育成 ● 人材の発掘 ● 自治会の役員の役割の明確化 ● 自治会の組織のスリム化 ● 地区のリーダーの育成
②地区に新しく住まわれた方々との交流	地区に新しく住まわれた方々との交流の場の創出	● 地区に新しく住まわれた方々と地区住民との交流可能性の確認 ● 地区に新しく住まわれた方々と地区住民の交流場の検討 ● 行政との連携	● 地区に新しく住まわれた方々と地区住民の交流場の検討・参加（グランドゴルフの共同実施など）
③交流の場の創出検討	廃園・廃校、空地などの有効活用	● 廃園・廃校、空地などの利活用の検討・提案	● 利活用方針の検討及び話し合いの場の醸成

目標 3：安全・安心な地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①高齢者の生きがいづくり	ふれあいいきいきサロンの設置	● サロンの設置をサポート (社協がメインで活動支援。町内各地にサロン設置)	● 健康体操、大正琴の会の継続
②安全・安心な環境整備	声かけ運動の実施	● 川俣町地域見守りネットワークの管理・運営	● 川俣町地域見守りネットワークへの積極的な参加
	街灯の設置	● 街灯の維持管理 ● LED 照明機器への変更 ● 要望に応じて現地確認の上、計画的に街灯設置	

目標 4：土、水、花がきれいな地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①きれいな地域づくり	花いっぱい地域活動、河川清掃などへの積極的参加	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施 ※護岸工事実施も検討して欲しい	● 花を植える活動の実施 ● 広瀬川の草刈り、河川清掃の実施 ※花いっぱい運動実施のためには、自治会組織の設置が必要

目標 5：伝統ある地域を守る

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化資源の有効活用	地区内の文化資源の手入れや継承など、文化資源を守り・観光資源等として活用	● 文化資源の管理 ● 文化資源を継承するための取組	● 文化資源の草刈り等手入れの実施 ● 文化資源を継承するための取組

鶴沢地区

■地区の将来像

子ども・若者から高齢者まで全世代がいきいき楽しく過ごせる地区

豊かな自然や地域の利便性を活かし、地区の魅力を高めるために若者から高齢者、新たに地区に加わった住民など多様な人々がアイデアを出し合いいきいき楽しく過ごせる地区を目指す。

目標 1：住民みんなが快適で楽しく生活できる環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自治会を中心とした生活環境づくり	クリーン作戦、植え込みの清掃などの美化活動の実施	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施	● クリーン作戦の実施 ● 月 1 回の住民による町道草刈りの実施 ● 自治会による花いっぱい運動の実施 ● 胡麻作、駅前付近の河川清掃 ● 花いっぱい運動への小中学生の参加の促進
	新規住民間、世代間、東西地区間などの交流会を誘い合い開催	● 旧富田小学校跡地の利活用検討	● 町民運動会への参加 ● 自治会のバスツアーへの参加 ● 芸能祭、新年会、文化祭への参加 ● ウォーキングへの参加 ● アパート等賃貸居住者の行政区加入促進
	みんなの声かけ運動の実施	● 川俣町地域見守りネットワークの管理・運営	● 川俣町地域見守りネットワークへの積極的な参加

目標 2：安心して暮らせる環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①道路環境の整備	西町集会所前の町道の拡幅	● 町道拡幅実施中（H25～）	
	道路の危険箇所の解消	● 危険箇所を把握し、必要に応じて道路などを修繕 ● 沿道の草刈りの実施及び住民実施時の補助	● 草刈りの実施
	西ノ内、上溜地内などの街灯の設置	● 街灯の維持管理 ● LED 照明機器への変更 ● 要望に応じて現地確認の上、計画的に街灯設置	

目標 3：伝統行事の継承による地域の活性化

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化の継承	小さい子どもも参加できるお祭り、盆踊りなどの継承と参加者拡大	● 新たなイベントや既存イベントの新たな開催形態検討補助 ● 防災無線を活用した地域密着型のイベント情報の発信	● 秋祭り、盆踊りの実施 ● 新たなイベントや既存イベントの新たな開催形態の検討

目標 4：子どもを安心して元気に育てられる環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①子育て環境の充実	安心して遊べる遊び場の検討	● 既存の公園・遊具等の点検・修繕を実施 ● 新たな遊び場の検討（廃校・廃園の利活用等）	
	子育て支援のさらなる拡大	● 子育て支援策の継続（出産祝金、入学祝金、子どもの医療費無料、保育奨励金、学校給食無償化）	

目標 5：若い世代の定住の促進

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①働く場の創出・確保	定住促進のため、地区内の工業団地等での働く場の創出・確保	● 企業誘致や雇用拡大の働きかけ	

小神地区

■地区の将来像

ふるさと
故郷とともに健康で元氣な暮らしができ
誰もが明るく住み続けられる地区

豊かな自然を活かしながら、誰もが協力できていつまでも健康で明るく元氣に暮らし続けることができる地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：全員参加の住みよい人材育成の地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域の人材育成	実効性のある組織づくりとアクションプランづくり		● 実効性のある組織づくりとアクションプランづくり
	組織づくりと世代交代を踏まえた役員改選		● 地域組織の人材づくり

目標 2：全員参加の住みよい生活環境の地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①生活環境の整備	ゴミ、犬のふんなどのマナー徹底	● ゴミ出しルール・マナーの周知・徹底 ● ペットの飼い方の広報・啓発	● 不法投棄監視活動の継続 ● ゴミ出しルール、マナーの周知徹底
	生活排水、汚水の改善	● 合併処理浄化槽設置補助の交付 ● 水質調査の実施 ● クリーン作戦の実施	● クリーン作戦の継続実施

目標 3：全員参加の住みよい安全・安心の地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全な道路の整備	安全な道路の維持管理	● 道路の維持修繕、交通安全施設の整備	
②地区防災の充実	防災無線の活用や避難訓練の実施による地域防災力の強化	● 防災行政無線の弾力的な活用の検討 ● 住民の役割、災害時の自助・共助を広報周知 ● 避難所情報などの周知 ● 防災無線が聞こえない地区への対応	● 防災訓練の実施・継続 ● 自助・共助の役割の確立

目標 4：全員参加の住みよい文化・コミュニティの地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①コミュニティ活動の充実	各種行事に誰もが参加しやすくなる自治会の広報紙の発行	● 自治会活動の支援のため補助金を交付 ● 自治会長、行政区長対象の研修実施（年1回） ● 各種講座、各種行事を実施	● 夏祭りや運動会などの各種イベントの再開・実施
	地域資源の有効活用	● 小神麓山の登山道整備支援への検討	● 小神麓山の登山道維持管理と整備 ● 地域資源を介した他地区との地域間連携の推進

福沢地区

■地区の将来像

愛着を育み、魅力をつくる、声かけできる住みよさと 伝統を継承していく地区

羽山の森美術館を活用しながら地区への愛着を増やし、魅力を高めて、住民同士が気軽に声かけできる住みやすさと伝統を継承していく地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：高齢者に優しく、人との繋がりを大切にする

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①コミュニティ活動の充実	盆踊りなどの伝統文化の保存継承と参加者の拡大		● 盆踊りなどの伝統文化の保存継承と参加者の拡大 ● 指導者講習会や後継者の育成の実施 ● 子どもたちが参加できる地域に愛着を増やすイベントの開催
	自治会の積極的な活動の継続と後継者の育成		● 自治会活動の継続と後継者の育成 ● 自治会役員、回覧板を活用した広報・周知
	地域資源の有効活用	● 地域の拠点としての羽山の森美術館の運営と企画展等のイベント実施 ● 地域文化の周知と案内看板などの整備	● 羽山の森美術館企画イベントの参加・周知 ● 住民主体による花植えイベントの開催など連携協力 ● 地域文化の維持・確保
	スポーツサークルのPRの実施と積極的参加	● かわまたスポーツクラブと連携したスポーツ活動の推進	● いきいき改善体操の継続拡大

目標 2：みどり豊かでゴミの少ない地域を目指す

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①美化活動の充実	美化啓発活動や看板の設置など不法投棄の監視体制の整備	● 花いっぱい運動への活動費用の支援 ● クリーン作戦の実施 ● 不法投棄監視パトロールを実施 ● 郵便局との不法投棄監視協定の締結 ● 不法投棄が目立つ場所に啓発看板を設置	● 花いっぱい活動、クリーン作戦の継続 ● 花植え活動等への子どもたちの参画の呼びかけ ● 不法投棄監視活動の継続

目標 3：安心して暮らせる地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①安全・安心の充実	安全・安心の充実 声かけ運動の継続		● 声かけ運動の継続
	地区案内板設置の検討	● 地区案内板設置の検討	
	道路の草刈など公共施設の維持管理体制の検討	● 特定地区の草刈りに対し自治会へ報償金の支払い	● 草刈りの継続
	街灯の設置	● 街灯の維持管理 ● LED 照明機器への変更 ● 要望に応じて現地確認の上、計画的に街灯設置	
②地区防災の充実	防災無線の活用や避難訓練の実施による地域防災力の強化	● 防災行政無線の弾力的な活用の検討 ● 住民の役割、災害時の自助・共助を広報周知 ● 避難所情報などの周知	● 防災講習会や防災訓練の実施・継続 ● 自助・共助の役割の確立

福田地区

■地区の将来像

豊かな自然環境に囲まれ、

子どもから大人まで誰もが安心・安全で愛着が強い地区

地域の人々と行政が連携し、整備された自然環境に囲まれ、子どもたちの活気であふれる地域にするとともに誰もが健康で幸せな生活を送ることで、愛着が持てる地域を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：安心して暮らせる安全な道路を整備する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①快適な道路空間の創出	道路整備後の適切なメンテナンス	● 道路の維持管理 ● 路肩の除草	● 現状把握、修理箇所の報告

目標 2：自分たちの地域は自分たちで管理する

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①美化活動の推進	ゴミ出しマナーの徹底	● ごみ出しルールの周知 ● ごみ出しルールブックの配布 ● ごみステーションの啓発看板の作成	● ごみ出しルールの周知 ● 啓発看板の設置
	不法投棄対策の充実	● クリーン作戦の実施 ● 不法投棄パトロールを実施 ● 不法投棄の啓発看板の作成	● クリーン作戦の実施 ● 啓発看板の設置
	ペットの飼育マナーの改善	● 飼育マナーの周知	● 飼育マナーの周知

目標 3：世代交代により地域の活性化を図る

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地域の活性化	地域活動・交流の促進と広報の充実	● 子育て支援策の拡充 ● 広報で福田地区の情報を掲載 ● 学校跡地の利活用検討 ● 地区間で連携した行事の開催検討	● 学校資材を活かした地区活動の充実 ● 学校跡地を活用した「たのしい教室」の実施 ● 地区間で連携した行事の開催検討

目標 4：伝統文化や自然環境を維持継承し守り育てる

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①伝統文化の継承	盆踊りやしらさぎキャンプなどの伝統行事の継承	● 地域と一体となった運動会の実施	● 盆踊りやしらさぎキャンプなどの継続実施 ● しめ縄づくり、昔遊び集会、盆踊り大会などの行事の実施 ● 地区の育成会の青少年育成会の継続検討 ● 成人登山の継続検討
②自然環境の保全	秋山の駒ザクラ、女神川などの自然環境の保全と後継者の育成	● PR 事業への補助 ● 観光用ガイドブックなどでの PR ● 森の案内人の育成（県指定） ● 川俣町里山おもてなし案内人の育成 ● 女神山登山道の整備支援への検討 ● 草刈りなどの補助事業の継続検討 ● 駒ザクラの保全活動への支援検討	● 女神山登山道の現状把握と整備検討 ● 女神川護岸の草刈りの継続実施の検討 ● 駒ザクラの保全活動の継続実施の検討

小島地区

■地区の将来像

“結”の精神で互いの顔が見える地区

小島地区が大事にしてきた「結」の精神を後世に引き継ぎ、顔が見える交流の継続や、持続可能な農業への転換を図り住民同士の声掛け、助け合い、思いやり、気配りを通じて若い世代が暮らしやすく老人や子どもにやさしい地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：自然環境の素晴らしい地域をつくる

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自然環境保全と新たな景観づくり	森林や河川などの環境保全	● 合併処理浄化槽設置補助の交付 ● 水質調査の実施 ● クリーン作戦の実施・河川清掃の実施 ● 不法投棄監視パトロールを実施	● 行政と住民の協働による不法投棄パトロールの継続
	憩いの森の維持管理の継続	● 憩いの森の PR として、里山紹介（長寿山、太郎坊山）と併せた HP での PR を検討	● 憩いの森の景観保持美化運動の継続（植栽、清掃、環境整備）
	有害鳥獣対策の実施	● 罠設置、柵設置補助、見回り隊による見回り、駆除 ● 新たな被害に対応した対策強化のための補助や調査 ● 鳥獣被害を抑制するための里山の維持管理（草刈り）の支援	● 罠や柵の維持管理、修繕 ● 鳥獣被害を抑制するための里山の維持管理（草刈り）の実施
	地区内の河川周辺の護岸整備	● 広瀬川の河川改修の要望 ● 防災マップの見直し ● 河川の適切な維持管理の要望	

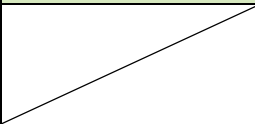
目標 2：豊かな文化を誇れる地域をつくる

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化の継承	地域行事の後継者育成と広報活動		● 伝承活動の継続
	地域の歴史の記録保存活動	● 記録保存活動への支援	● 「小島民俗の会」による記録保存活動の継続

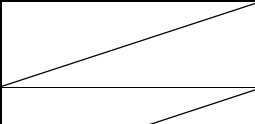
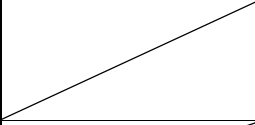
目標 3：交流を通して定住化を進める

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①交流施設の活用	行政と連携した施設運営と活用の促進	● おじまふるさと交流館の施設の維持・管理や活動・運営への支援	● 「小島ふるさと会」による運営、活用の継続

目標 4：協調性のある魅力ある地域づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①人材の育成	世代間、各種団体間などの交流会の開催	● 自治会担当職員の活用（交流会への参加など）	
	地域活動の継続とリーダーの育成	● 自治会活動の支援のため補助金を交付 ● 自治会長、行政区長対象の研修実施（年1回） ● 各種講座、各種行事を実施	
②高齢者福祉	緊急通報システムの周知	● 緊急通報システムの周知と、効果的でわかりやすい周知方法の検討	● 近所での声掛けや会話を重ねて一人暮らし老人を支えていく
	地域ボランティアによる高齢者世帯の把握と家庭巡回	● 民生委員による情報確認と定期的な見守り ● 包括支援センターへの案内（町が対応） ● 高齢者の状況について町に情報を集約 ● 高齢者世帯や一人暮らし高齢者等の生活弱者の情報を共有化し、有事の際への対応を検討	● 地域住民による情報収集と民生委員への情報共有を継続

目標 5：安全・安心な地域をつくる

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①道路環境の整備	街灯の設置	● 街灯の維持管理や計画的な設置、LED照明機器への変更	
	農道の整備（農道小島3期地区）	● 農道整備実施中（県）	
②公共施設周辺の環境整備	スロープの設置	● スロープの設置（おじまふるさと交流館・地区公民館）や安全な避難所整備の検討	
③水路の整備	中小河川	● 土石流を防ぐため、砂防ダム下流の水路の整備を検討	

飯坂地区

■地区の将来像

花塚山などの地域の資源を最大限に活かし、 豊かに暮らすことができる地区

自治会と行政が連携し、花塚山や峠の森といった地区の資源を最大限に活用し、地区の住民がゆとりのある豊かな生活を営むことができる地域を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：伝統や文化を大切にする

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化の継承と創造	伝統文化の後継者を育成		● 指導者の確保（後継者の確保）
	世代間の交流会の開催		● 盆踊り等イベントへの参加者を拡大
	地区間で連携した行事の開催	● 統合した川俣小学校へ地域イベント等の案内	● 地区間で連携した行事の実施

目標 2：美しい自然と親しめる地域

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化の継承と創造	花塚山や峠の森などの自然環境の整備	● 峠の森キャンプ場や花塚山登山道の維持管理及び観光資源としての整備 ● 川俣町里山おもてなし案内人の育成 ● 峠の森キャンプ場の利用者へのマナー啓発（利用マナー・交通マナー） ● 利用状況を地区と共有し、連携した利活用の促進 ● 林道の整備と維持管理	● 登山道の草刈り実施
	草刈りなどの共同作業体制の整備		● 草刈りや河川清掃の継続
	不法投棄の監視	● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃 ● 不法投棄監視パトロール・啓発看板の設置 ● 林道への監視カメラの設置検討	

目標 3：いきいきと暮らせる地域

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①元気・コミュニティづくり	高齢者の健康教室の開催と周知の強化	● 高齢者を対象とした各種教室・講座の開催 ● サロンの設置をサポート	● サロンの参加者拡大（男性・幅広い年代）
	子どもたちが安全に遊べる場所の検討	● 公民館等での放課後たのしい教室の実施 ● 子どもと地域の関わり方について検討 ● 学校跡地の適切な利活用の検討	● 公民館や学校跡地等を有効活用した行事やイベントの実施

目標 4：安全・安心な地域

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①道路環境の整備	交通安全対策の強化	● 適切な交通安全対策の強化 ● 道路事故への対策検討（信号機やカーブミラー、退避場所の設置）	
②交通モラルの向上・防犯対策	交通ルールの周知を行うとともに、高齢者への防犯パトロールを実施	● 交通安全に関する啓発活動（春・秋全国交通安全運動） ● 高齢者に向けた交通安全・防犯活動や講習会の実施 ● 防災無線を活用した啓発活動	● 高齢者に向けた交通安全・防犯活動の講習会などの実施検討
③有害鳥獣被害対策	有害鳥獣対策の実施	● 箱罠、くくり罠の設置 ● ワイヤメッシュ柵、電気柵の設置補助 ● 川俣町有害鳥獣対策実施隊による見回り、駆除	● 有害鳥獣対策の継続

目標 5：さまざまな組織が充実した活動を行う地域

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①組織環境の整備	地区との情報共有に向けた交流会等を開催し、地区活動に参加しやすい環境の整備	● 地区間交流の案内	● 若い世代の参加拡大 ● 交流会の開催
②自治会活動の活性化	様々な世代が交流できる行事やイベントを開催し、自治会活動の活性化	● 町委託事業（敬老会等）の開催方法やあり方の検討	● 新年会や合同運動会、花いっぱい活動の継続実施 ● 自治会活動への参加啓発 ● 若い世代の参加拡大（消防団との連携検討） ● 敬老会の運営

大綱木地区

■地区の将来像

自然や文化を育む活気ある大綱木に人を呼び込み、 多様な世代が安心して生活できる地区

地区の文化や伝統を育み、様々な地域の人々で活気があふれる地域にするとともに
誰もが安心して幸せな生活を送ることで、愛着が持てる地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：安全で便利な交通環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①交通環境の整備	Y 字路の危険箇所の解消（前平地内）	● 交通量等を鑑み継続検討	
	利用者や景観に配慮した工法の統一	● 整備後の管理を見据えた道路整備の要望（国道 349 号） ● 町道の舗装の維持管理の実施	

目標 2：住みよい生活環境づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①高齢者の生活支援	声かけ運動の実施		● 継続的な声かけ運動の実施
	高齢者の健康講座などの開催	● 高齢者対象の各種教室、講座の開催 ● サロンの実施をサポート	● 継続的なサロンの実施
	高齢者などへの移動手段の確保	● デマンドタクシーの利用促進 ● 高齢者や免許返納者等へのタクシー券の配布	● デマンドタクシー等の利用を周知
②生活環境の整備	墓地などの草刈・清掃の継続と活動ルールの周知		● 継続的な墓地の草刈りを実施
	不法投棄の監視	● クリーン作戦の実施 ● 不法投棄監視パトロールを実施 ● 不法投棄が目立つ場所に啓発看板や監視カメラを設置 ※不法投棄の監視のあり方（カメラなど）の改善が必要	● 住民へのマナー周知
	ペットの飼育マナーの改善	● 飼育マナーの周知	● 飼育マナーの周知 ● 野良猫へ餌を与える住民への呼びかけ、町への報告
	新たな防災拠点（公民館、消防屯所、グラウンド）の整備	● 国道 349 号改良工事の進捗に合わせた新たな防災拠点整備	

目標 3：美しい景観の継承

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①自然環境の整備	山林・清流などの自然環境の保全	● 森の案内人の育成（県指定） ● 川俣町里山おもてなし案内人の育成 ● 不法投棄監視パトロールを実施 ● クリーン作戦の実施 ● 河川清掃の実施 ※やまめ釣りに来るため川をきれいにしたい	● 口太山登山道の継続的な整備を実施
	有害鳥獣対策の実施	● 箱罠、くくり罠の設置 ● ワイヤメッシュ柵、電気柵の設置補助 ● 川俣町有害鳥獣対策実施隊による見回り	● 住民への警告や対策の周知 ● 獣害対策の実施

小綱木地区

■地区の将来像

花と清流が育む、日本一長寿の地区

サロンでの交流や、花いっぱい運動、美しい水源の保全などを通じていつまでも自由に生きがいを持って暮らすことができ孫や子どもたちとゆっくり楽しむことのできる魅力ある地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標 1：危険箇所の整備

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①道路環境の整備	街灯の維持管理	● 街灯の維持管理・計画的な街灯設置	
	国道 114 号拡張工事に伴う小綱木公民館の環境整備	● 小綱木公民館駐車場の利便性の向上 ● 小綱木公民館の維持管理と修繕	

目標 2：美化運動の継続的实施

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①美化運動の継続	不法投棄の監視体制の見直しとマナー向上に向けた啓発運動の実施	● 不法投棄監視パトロールの継続実施 ● 不法投棄をさせない環境づくり（河川土手の除草）	● クリーン作戦への参加継続
	道路・河川などの草刈と清掃作業	● 河川清掃の実施	● クリーン作戦への参加継続
	花いっぱい運動の継続と花祭りでのコンテストの開催	● 花いっぱい運動への活動費用の支援	● 樹木への転換など、維持管理の省力化を検討 ● 仮置場や整備後の国道沿道への植栽範囲の拡充を検討
②有害鳥獣対策	効果的な有害鳥獣対策の実施	● 罠や柵の設置、設置補助 ● 猟友会への補助の追加（罠の提供等） ● 見回り隊による見回りと駆除 ● 先進事例等の情報収集と技術の共有（サル被害対策の重点化）	● サル被害対策の重点化に向けて、民間会社との連携などを検討

目標 3：小綱木花と清流の里づくり

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地区民みんなで観光名所づくり	美しい風景の洗い出しと PR 方法などの検討	● ざる菊の里や長滝川周辺などの観光名所についてホームページ等での PR を実施 ● ざる菊の里の開園に向けたサポートの実施	● ざる菊の里などの運営継続に向けて地域ボランティア等体制を確保する
②地区民みんなで観光名所づくり	花塚林道周辺の景観整備（安心して町内へ来訪できる環境づくり）	● 道路の維持修繕を実施 ● 長滝川周辺町道の整備	● 長滝川周辺の除草継続
	NPO 団体の設立や人材育成など継続的な観光名所づくり体制の整備	● より多くの方に町の良さを知ってもらうため住民と行政の協働体制の強化 ● PR 等における住民の支援	● 既存資源に加わる新たな観光スポットの創出検討

目標 4：小綱木まっりの充実と、高齢者の活動機会の創出

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①イベントの充実	こつなぎ花祭りなどのイベントの充実	● イベント開催に向けて十分な駐車場確保の検討（小綱木公民館の利便性の向上）	● 既存資源に加わる新たな観光スポットの創出検討
②高齢者の生きがいつくり	「大お茶のみ会(サロン)」の設置と生きがいつくりへの活用	● サロン設置サポートを継続	● 花祭りの再開・復活に向けた内容検討
	高齢者の見守り支援づくり	● 高齢者の見守り支援の継続	● サロン活用による生きがいつくり活動継続（仲間づくり、仲間意識醸成）

目標 5：伝統文化の継承と子どもが素直で元気に育つ地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①伝統文化の保存	伝統文化の記録などの整理と展示方法の検討を地域全体で共有	● 伝承のために少子化等による後継者不在への対応検討 ● 前田遺跡の PR	● 遺跡や伝統文化の保存を継続

山木屋地区

■地区の将来像

1日1日を楽しみ生きがいをもって暮らす地区

いつでも誰かに会える「とんやの郷」と、大自然に囲まれた環境を活かし誰もが自信をもって生き生きと日々を楽しむことが次世代の希望に繋がる地区を目指す。

■地区の目標と取組

目標1：きれいな住みよい地域にしてい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①きれいな地域づくり	ゴミ捨て防止の看板設置	● 不法投棄監視パトロールや啓発強化	● クリーン作戦の参加継続
	定期的な側溝清掃		● 定期的な側溝清掃の実施
	道路・河川などの美化活動	● 町道と林道の草刈りを継続実施 ● 県道や仮置場の除草について県や国へ要望	● 避難住民を含む交流機会としての草刈りの参加継続

目標2：福祉環境の充実を図ってい

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①暮らしやすい環境の整備	診療所後援会による送迎の復活	● デマンドタクシーの運行支援や遠隔診療等の導入検討 ● 後援会が解散後の新たな運営方法等の検討支援	● 地域に必要な移動手段や医療サービスの検討
	高齢者の見守り	● 緊急通報システムの周知	
	集会所での健康サロンの開催	● サロンの設置のサポート ● 診療所と連携したサロン機能の検討 ● アフターコロナにおけるサロン運営のあり方提案	● サロンの新しい使い方の企画、積極的な参加交流機会の創出

目標 3：農村地域を守っていく

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①農村環境の保全	有害鳥獣対策の実施	● 罠の設置、柵設置補助、見回り隊による見回り継続	
	農地の集約、大学生などの新規就農希望者への案内、花きの生産量を増やしブランド力を高めるなど農村地区の保全を図る	● 新規就農者選定プロセスの検討やバックアップに対する支援	● 新規就農者を受入、全面的にバックアップする体制の確保
	集落の農道、用水路などの維持に向けた次世代の確保	● 用排水路整備の継続と完成見通しの明示 ● 仮置場となっている土地の返還についての取扱いの確認 ● 仮置場に起因する雨水処理の改善について国へ要望	

目標 4：安全・安心な生活環境にしていく

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①地下水水質の改善	自然環境の現状把握と保全	● 富岡興業(株)旧産業廃棄物最終処分場について、地下水水質検査の継続を県へ要請	● 県の調査結果を確認継続
②道路環境の整備	街路灯の設置と維持管理	● 必要な箇所への街灯の計画的な設置	● 区長による要望箇所のとりまとめと行政への報告
	山木屋地区内冬期間の道路凍結箇所の安全対策の強化	● 除雪の実施と必要に応じた融雪剤散布	● 地域除雪ボランティア等の確保

目標 5：伝統文化の継承と子どもが素直で元気に育つ地域にしていく

取組方針	取組	行政の役割	住民の役割
①文化の継承と地域づくり	やまきやスケートリンクの維持継続と PR	● (スケートクラブの意向を確認し判断)	
	人が集える場所の整備とイベントの開催	● とんやの郷の運営支援 ● とんやの郷でのイベント実施継続支援 ● NPO と連携したイベントの実施（おきがるマルシェほか）	● とんやの郷の積極的な利活用（買物、活動、交流） ● 新商品開拓やイベント企画によるおきがるマルシェの発展的継続
	散歩道など、歴史的な神武山の整備や公園の検討	● 神武山における実現性の検討	● とんやの郷周辺における公園や神武山周遊コースの検討

